

第17号

1990年2月28日発行
 社会福祉法人 友愛会
 大島保育所
 大島福祉学園
 友愛園
 南川福祉学園
 題字 理事長 角野元保

海 清



凜とした空気に包まれる園舎 (南川福祉学園)

私のねがい

私は、光ゲンジが
 すきな女の子です。
 私は、内海光司くんが
 だいすきです。
 私は、コンサートに
 いったことがないから
 いきたいです。
 光ゲンジのみんなに
 小浜へきてほしいです。

(南川福祉学園HN)



就任にあたって

社会福祉法人友愛会理事長
大島福祉学園長

角野元保



理事長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

平素は、当法人友愛会各施設の運営につきまして、関係各機関の皆様はもとより、地域住民の方々の心あたたまご指導、ご協力を賜わり心より厚くお礼申し上げます次第であります。

今日の社会情勢の変化、住民意識の多様化などにより、福祉の環境にも大きな変革が訪れようとしている時、施設のあり方も今後ますます変わりゆくものと思われまます。

ふり返ってみますと前理事長故角野永宗氏が、社会福祉法人友愛会を創設された昭和40年代におきましては、高度経済成長下における福祉の取り組みが進展整備され、福祉の思想も、「収容から生活の場」へと変化をみせ始め逐次施設が整備されてまいりました。

客観的にみますと、「施設は社会の中で生かされていないのではないか」という、このような状況の中で、昭和50年代にはいりますと、「施設の社会化、地域化」とか、「開かれた施設」という思想が生まれ、地域社会と共に福祉の課題を追究し、こなしていくという状況になってまいりました。

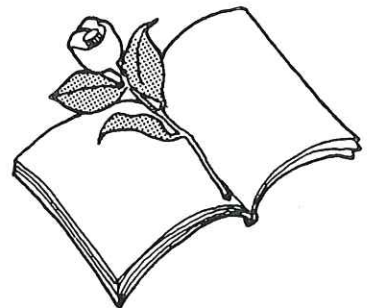
地域における福祉資源として、施設機能の活用を図り、地域福祉向上の担い手としての役割分担をしなければならないと考えるのであります。

さらに、近年福祉制度の見直した改革が進められ、国から地方へと、地方の自主性、独自性が発揮しやすいよう、地域の実情や住民のニーズに的確に対応すべく時代がきたことはまちがいありません。

「地域福祉」の考え方が強調され、「地域社会の中で共に」という「ノーマライゼーション」の考え方が注目されてきましたのもそれらを背景としてではなかろうかと考えます。

終りになりましたが、福祉というのは何よりも、「人による人のサービス」でありますから、「人の質の向上なくしてサービスの向上はあり得ないと考えるものであります。それは何よりも、対象者の人権の保障のためであるということを常に念頭におき、当法人におきましても時代に適応した施設運営の追求と、「ぬくもりのある福祉」をめざし、施設利用者に対しいささかの支障をきたさないよう、職員全員が今までに経験したものを全て出しあいつつ、その持てる知識、技能を発揮し今後私達は何をすべきかを研鑽していかなければならないと考えるのであります。

浅学非才の身であります。関係各機関の皆様方のお知恵を拝借しながら、役・職員一同更に努力を続けて参りたいと存じますので今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



社会福祉事業に尽力された

故 角野永宗理事長を偲ぶ

- 昭和25年3月 花園大学卒業。
- 昭和27年4月 大島村役場勤務。
10月 福井県里親となる。
- 昭和28年12月 民生児童委員となる。(～S3 1.3)
- 昭和31年3月 保護司となる。(～H 1.10)
4月 大島保育所(無認可)設立。
- 昭和35年4月 大島保育所認可される。
4月 福井県社会福祉協議会保育部会委員となる。(～S 44.3)
4月 私立保育園連盟理事となる。
(～46.3)
- 昭和36年3月 福井県知事表彰(民間社会福祉功労者)。
- 昭和38年4月 福井県青少年育成指導員となる。
(～S 42.3)
- 昭和39年2月 社会福祉法人大島保育所理事長に就任。
- 昭和42年4月 大飯町議会議員。(～S 54.4)
9月 中日社会功労彰。
- 昭和43年5月 厚生大臣感謝状。
- 昭和44年5月 大島福祉学園設立。
10月 社会福祉法人大島福祉学園理事長に就任。
- 昭和46年5月 福井県知事表彰(県政功労者)。
10月 全国里親大会会長表彰。



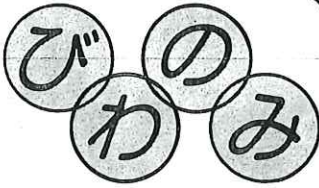
昭和63年9月 学園祭りテープカット
(大島福祉学園)

- 昭和47年2月 社会福祉法人友愛会理事長に就任。
- 昭和48年11月 全国社会福祉協議会長表彰。
- 昭和51年11月 勳日本顕彰会表彰。
- 昭和52年4月 福井県精神薄弱者愛護協会理事となる。
昭和53年2月 大飯町議会副議長就任。
2月 福井県町村議会議長会長表彰。
4月 友愛園設立。
4月 福井県精神薄弱者愛護協会副会長に就任。(～S 63.10)
- 昭和54年6月 中部地方保護司連盟会長表彰。
- 昭和55年11月 厚生大臣表彰。
- 昭和56年4月 大島福祉学園(更生)、南川福祉学園(児童)設立。
11月 中部地方更生保護委員会委員長表彰。
- 昭和57年4月 藍綬褒章受賞
- 昭和61年10月 全国保護司連盟会長表彰。
- 昭和62年10月 法務大臣表彰。
- 平成1年3月 福井県社会福祉施設経営者協議会監事。

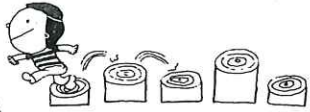


昭和60年12月 友愛会文化祭あいさつ
(小浜市文化会館)

友愛会の設立者角野永宗理事長が昨年10月21日に亡くなられ、4ヶ月余り経ちました。若狭の地に小さな光を充てて、30有余年にわたり艱難辛苦を乗り越えられ、今日を築いた歩みのあらましを紹介しました。



大島保育所



軽やかダンシング お遊戯発表会

12月17日(日)、保育所発表会が行われました。

御来賓や御父兄の方々が心待ちにされる中、年長児による始まりの言葉で幕が上がりました。桃組13人の愛らしいピーターパンの踊り、椿組王国のかわいい王様とお姫様たちの優雅な踊りと続きました。枇杷組からは4才児のかわいいゆかた姿の花笠踊り、正義感一杯の男の子のターボレンジャー、京人形のような萩娘の女の子と、はかま姿もりりしい男の子の黒田節等、どの子どももたくさんの方々に少し緊張気味の様子でした。そして最後にサンタさんやお釈迦様からクリスマスソングが流れる中プレゼントをもらっていました。



♡小遠足

11月8日(水)、佐分利川公園へ出かけました。前日まで降っていた雨もあがり、目的地にむかって出発しました。大きいスベリ台や築山、缶けりと自然の中で元気一杯に遊びました。0才児から5才児まで全園児が参加し、友達同志のふれあいが深められた一日でした。



♡お店屋さんごっこ

「いらっしゃいませ」の元気な子どもたちの掛け声で、お店屋さんごっこが始まりました。園庭の小石に絵の具をぬったおいしいそうなイチゴや紙の野菜、砂をふりかけたドーナツなど、それぞれ工夫され、思わず食べてしまいそうな力作ばかりでした。

—ステーション④ 十村駅周辺—

十村駅は、大正6年に開設された古い駅で、三方町に合併される以前の旧十村の名が駅名になっているそうです。

ところで、この十村を代表するものと言えば、三十三間山と梨園でしょう。

三十三間山は、海拔848m、なだらかな稜線は、一幅の屏風を見るようで雄大そのものです。京都の三十三間堂とのゆかりもあるとか、登山道も整備されているので、登ったところから三方五湖を眺めるのも良いかもしれません。

しかし、保育所では、視覚よりも断然味覚の方を選びます。毎年

9月になると、岩屋の梨園がオープンするので、梨狩りに出かけます。二十世紀の甘さが口一杯に広がり、子どもたちは大喜びです。



海とぼくらと

精神薄弱者
更生施設 大島福祉学園

経験深め 更なる夢を

盛り付け 食器洗い 仕出し屋さんの実習

宮留発、午前8時37分、福鉄バスに乗り、刑部さん、宮下さん、堂谷さんの3名が、職場実習に通っています。

行先は、大飯町内の仕出し屋若狭万楽さんです。一昨年の9月から、1年半にわたり、お世話になっています。

週4～6回の実習を続ける彼ら

の職場での様子を刑部さんに聞いてみました。

「着替えとあいさつをすませてから仕事を始めます。お昼までは弁当の盛り付けをします。天ぷらや焼き魚、野菜などを順序よく詰めます。やりにくいのはサラダかな。そして、多い時は2000個くらいこしらえます。とにかくたくさんの人で流れ作業をやっています。遅れてはいけませんので必死です。ときどき宴会場の後片づけの仕事もあります。

お昼休みは、おばちゃんたちと一緒に昼寝をします。これも楽しみのひとつです。

それから午後は、配達

から引き上げてきた弁当箱洗いをします。ふたをあけ、残飯を捨て洗浄機に流します。とにかく忙しいです。これを2時間くらい続けます」

職場実習を継続させていく中で幾つかの変化が現われてきました。仕事に慣れて、しだいに期待に応えられるようになってきたこと、また、職場の方と関わり、社会性が芽ばえてきたこと、それに生活意欲も幾分向上したようです。

それぞれ今年の抱負を聞いてみました。

刑部浩美さん

「今までの経験を生かしたい。すぐくやる気があるし、楽しい時です。今年にはさらに頑張ります。そして、できたらいい人を見つけて、結婚したいなあと思います」

宮下金太郎さん

「親切な人ばかりだし、人に迷惑をかけんと、体が続くまで頑張りたい」

堂谷かつ子さん

「去年は、ちょっとしんどかったこともありましたが、そやけど仕事は楽しいし、みんなやさしくしてくれるから、是非続けたい」

社会自立という大きな目標を持って、歩んでゆく彼らの姿が頼もしく見えます。



たしの 作品館

⑩三枝さんのカレンダー

堀上さんは、学園一の高齢で、みんなから「おばあちゃん」と慕われています。65才を越しても、箸箱製作などの作業を中心に活発

な動きを見せてくれます。

ところで、貼り絵は4年前から始め、カレンダーに仕上げています。細かく根気のいることなので疲れますが、今年も立派に平成2年版を作り上げました。

しかし、白内障のため、視力が弱く、「今日は目が曇ると」と、辛そうな表情を見せることがあります。そんな訳で、残念ながらカレンダー作りは、しばらくお休み

することになりました。



くるまいす少し前進!

身体障害者療護施設
……友愛園

友愛園あれこれpart 16

礼儀作法クラブ

女性としての礼儀を身につけようと、入居者の意欲に基き始められた礼儀作法クラブは、当初あいさつを中心として実施していました。その後幅広い礼儀作法を持つ茶道を取り入れて当クラブを行っています。

始めて2年、クラブ員は当初と変わらず14名であり、長田寺（通称 田村薬師寺 小浜市上田）御住職の原真英師を講師に迎えて、茶巾のたたみ方、お茶のたて方、また洋食マナーなどを教わっています。

クラブが始まると静まり返り、皆精神が統一された中で、お茶のたて方などを教わる姿は、真剣に早く上達したいという意気込みが感じられます。

最近では、お茶をたてることができるようになり、他の入居者の皆さんに披露するまでになりました。



まだまだ始まったばかりの礼儀作法クラブですが、何度も積み重ねていく中でしだいに覚えていき、園内だけの活動でなく、お茶を通して地域の人々との交流の場にも参加して行きたいと思っています。



“姉さん、こと 山口たず子さん

「姉さん」という呼び名で親しまれている山口たず子さんは、福知山市出身で開園当初から、園で生活しています。

山口さんは昭和1ヶタ生れで、「姉さん」という呼び名にふさわしく、他人の気持を大切にす姉さんです。余暇を利用し編み物や軽作業などを一所懸命している働き者。だが思う事は言語障害にまけることなく、何度でも繰り返し自分の意志を伝える姉さん。

きょうも姉さんの部屋からは、ミシンの音が響いてきます。



名田庄ちびっ子来園 お遊戯披露

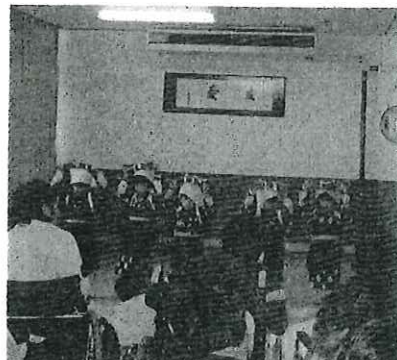
12月14日に名田庄保育所の園児34名が来園され遊戯を披露してくださいました。

園児たちは、年少組から順に、「かけ出し忍者」や「かわいいおはらめさん」などを、愛くるしい

姿で踊ってくれました。

日頃めったに見られない子どもたちの遊戯に、自分の子や孫を思い出し、目に涙をうかべて見入る人、かわいい遊戯の後に、子どもたちの手作りのプレゼントをもらい、涙があふれ出る人も見られました。

名田庄保育所の皆さん、ありがとうございました。



キリンさんからのメッセージ

精神薄弱児施設 南川福祉学園

つきたてのおもち
「うんおいしい」

もちつき大会

「よいしょ、よいしょ」のかけ声に合わせて、みんなでかわるがわるもちつき。12月9日(土)、恒例の“もちつき大会”が関西電力労組大飯支部青年部の皆さんの御協力のもと、賑やかに行われました。



青年部のお兄さんに助けをもらいながら、もちつきをする子どもたちの表情は、とてもうれしそうでした。中には、顔を真赤にしなが一人でももちつきをする子もいて、みんなから大声援を受けていました。

できたおもちは、さっそくおやつに出され、みんなでおいしくいただきました。

もちつき大会の後、サンタさんからのプレゼントや青年部のお兄さん、お姉さんの歌のプレゼントもあり、子どもたちは大喜び。

「また来年も来て下さい」と子どもたち…。関電のお兄さん、お姉さんありがとうございます。

親子遠足で敦賀 気比の松原に行く

秋晴れの11月5日(日)、親子遠足が行われました。今年の目的地は敦賀市にある“こどもの国”です。バスで敦賀についたみんなは、気比の松原の中を親子仲良く歩いた後、途中砂浜で一休み。美しい景色を眺めたり、家族で写真をとったり思い思いに過ごしました。

昼食の後、こどもの国のプラネタリウムへ。みんな暗闇の中に映し出されるボイジャーの宇宙旅行の様子を、時間を過つのも忘れて見入っていました。



「きれいにするからね」

みんなで役割分担 朝のそうじ

午前8時45分、軽快な音楽が園内に流れ、学園の活動が始まります。学令児は隣りにある養護学校へ登校。残った学卒児は、職員と一緒に居室棟の掃除にとりかかります。

掃除は、まず部屋の戸あけから始まります。冬の冷たい空気が入ってくると身がひきしまるよう

す。そのあとホウキ掛け、雑巾掛けと順に行っていきますが、さすがに雑巾掛けになるとバケツの水も凍るように冷たく、手を真赤にしなが行っています。

雑巾掛けのできない子も、ゴミ捨て、トイレのタオル交換などそれぞれできる範囲で、協力して行っています。

きれいになった居室棟、すっきりして心も洗われるようです。

今日も寒さに負けず、みんな頑張って朝の掃除を行っています。





(10~12月分)

◆友愛会

✧友愛会文化祭

文化祭開催の折には、たくさんの方々のご協力をいただき、ありがとうございました。

✧歳末慰問

各施設の入所者に対し、関係各市町村、共同募金会等より、暖かい浄財をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

✧寄付

寄付金…米村良司さん

寄付金…福井銀行役職員のみ
さん

◆大島福祉学園

✧奉仕・交流

関西電力小浜営業所さん
大飯町赤十字奉仕団さん

✧寄付

寄付金…佐々木秀男さん

寄付金…大飯町さん

寄付金…大飯町社会福祉協議会
さん



♡おくやみ

角野永宗さん(会社福祉法人友愛会理事長、大島福祉学園長)が昨年10月21日に、新谷万蔵さん(社会福祉法人友愛会監事)が昨年12月13日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

♡退職

次の方々が退職されました。ご苦労さまでした。

ケーキ…西谷征治さん
衣類等…菅原トミ子さん
おむつ等…沢山和子さん
全自動洗濯脱水機(助成金)
…(財)中央競馬社会福祉財団さん

◆友愛園

✧奉仕・交流

小浜市連合婦人会さん

中名田婦人会さん

中名田冠句会のみなさん

猿橋統流子さん

東野手芸店さん

岩本エイさん

原 真英さん

買物ボランティアのみなさん

関西電力小浜営業所さん

小浜市長さん

小浜市社会福祉協議会さん

田茂谷地区のみなさん

つくし座のみなさん

✧寄付

寄付金…小浜市農協婦人部さん

寄付金…六反田地蔵講さん

寄付金…石橋和彦さん

みかん…小浜市長さん

お菓子…小浜市社会福祉協議会
さん

ボールペン…大塚ぎんさん

河合美和子さん(南川福祉学園
保母) …9月30日付

坂上照美さん(大島福祉学園生
活指導員) …10月31日付

大高恵美子さん(友愛園寮母)
…12月5日付

竹本幸代さん(大島福祉学園生
活指導員) …12月31日付

♡就任

このほど次の方々が新たに就任
されました。

角野元保さん(友愛会理事長、
大島福祉学園長)

角野章香さん(大島保育所長)

◆南川福祉学園

✧奉仕・交流

関西電力労組大飯支部青年部さ
ん

関西電力小浜営業所さん

✧寄付

石けん等…尾上かずえさん

洗剤等…NTT婦人部さん

衣類…山本きよ子さん

トレーニングウェア

…鳥居スポーツさん

冷温風扇等…関西電力労組大飯
支部青年部さん

編集後記

90年代の初頭を迎えて。スタッ
フ一同、心を新たに頑張ります。

「海清」17号をお届けします。

施設では、ADLを中心にした
指導処遇が実践されていましたが、
最近では、QOLすなわち生活の質
を高める、生きがいの潤いを求め
る考え方が主流を占めるようにな
りました。あたりまえの暮らしを
考えるならば、当然のことといえ
ましょう。

私たちは、今後社会一般の文化
水準に合わせた生活文化をどのよ
うに施設に取り入れ、入所者の方
にとってよりアメニティな施設と
なるよう工夫しなければなりません。
施設整備の改善と人間関係にお
いての常識の再考も必要ではな
いでしょうか。(谷口)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

福井県大飯郡大飯町大島45-6
大島福祉学園内
広報「海清」編集部

☎919-21 ☎0770(7)0185